

「ふくおか」の  
元気な企業を訪ねて。

# Hello, Company! No.37

いちごのともや

「イチゴの中にアイス!?!」。見て驚き、食べると美味しさで笑顔になるイチゴスイーツの「苺の実アイス」。現在、ギフト市場などで人気上昇中です。企画・販売を手がけるのは、田中智哉氏が代表を務める「いちごのともや」。福岡県産ブランドイチゴ「あまおう」を育てる生産農家でもあります。田中代表は2015年に就農、17年に「苺の実アイス」を商品化しました。脱サラして農業の世界に飛び込んで5年。持ち味の商品開発力を武器に販売促進に取り組んでいます。



フレーバーはバニラ・いちごミルク・チョコの3種類

## DATA | 企業概要



企業名 いちごのともや  
代表者 田中 智哉  
所在地 福岡県福岡市東区大字志賀島1275-2  
TEL 050-5327-2619  
FAX 092-603-0008  
E-mail simbalbal813@gaea.ocn.ne.jp  
URL <https://ichi-tomo.jp/>  
従業員 2人  
事業内容 イチゴの生産、加工、販売

# イチゴアイスで 笑顔の輪をつくりたい!

## 子供の笑顔で一念発起

商品開発のきっかけは、家族で通っていた居酒屋のイチゴアイスでした。イチゴを丸ごと使ったアイスをほお張り、喜ぶ子供の笑顔にヒントを得て一念発起。商品化を決意しました。もともと菓子メーカーなどのマーケティングや商品開発部門で手腕を発揮していた田中代表。



イチゴの苗づくり

「商品化までのビジョンは見えていた」と言います。とはいえ農業は初めて。イチゴの生産方法を学ぶため、会社を辞めて農業大学の門をたたき、イチゴ生産が盛んな志賀島を就農地に選びました。そして2015年にイチゴの生産をスタート。(公財)福岡県中小企業振興センターの6次化プランナー派遣制度を利用して商品開発に向けた検討も始めました。

## 誕生「苺の実アイス」

商品化した苺の実アイスには、農場で収穫した特大Mサイズのあまおうを使います。イチゴの芯をくりぬき、アイス詰めます。子供の指にマッチする大きさの台座付き指輪にイチゴを乗せれば完成です。消費税込み価格は1個

350円。指輪やパッケージデザイン、アイスを製造するアイスメーカーの選定、販路開拓も含めて、プランナーと二人三脚で商品化にこぎ着けました。初年度の販売は200個でしたが、今では自社ホームページ、地元の物産店、ギフトカタログなどから注文を受け、年間約6500個に拡大しています。20年度は1万個が目標です。



特大あまおうを贅沢に使ってアイスリングに

## 笑顔でつなぐ商品に

最近、ギフト市場で人気に火がつき、現在は百貨店のギフトカタログやふるさと納税の返礼品にも使われています。珍しさがココ



ロコミで広がり人気急上昇中

ミで広がっており、ギフト商品として贈られた人が別の人に贈る「笑顔のリレー」が続いています。今後はブライダル商品としての参入を目指します。披露宴で提供されるデザート、あるいはプチギフトに使ってもらえることを期待しています。

### MESSAGE

### 経営者の声



田中 智哉 代表

現在、イチゴの収穫量は4.5トンほどです。今後加工するイチゴの量を増やすために作付面積を広げていきます。また近隣の生産農家と連携して加工量を確保し特産品として認知度を高めていきたいです。商品開発から取り組み、地元農業の収入を増やし、みんなが喜ぶ Win-Win な笑顔の輪を広げていきたいと考えています。

〈お問い合わせ〉 企画調整課 TEL : 092-622-5432